

定 價 一 部 金 一 十 五 錢 郵 稅 五 錢 廣 告 料 另 議
 休 刊 日 日 曜 日 大 祝 日 節 日 休 刊
 行 發 兼 辦 人 印 刷 人 川 崎 文 治
 常 磐 新 報 社 平 町 橋 長 三 五
 常 磐 新 報 社 電 話 三 〇 六 〇

第二一回
ブラジル通信
 南米ブラジル在住
 平町出身 岡部達雄

▼ブラジルのカンナバル (謝肉祭)
 同縣人のS.T.さんが「オイ君明日トマテを出荷したいと思ふが君の都合は」と云ふのであつた、私の弟がシヨッフエーロ(自動車の運転手)をするのでどうしてS.T.君、A君、Y君、U.O.等が私と行動を一致せなければならぬのである、私のトマテも大部出荷に追まられて居る矢先であつたしシヨッフエーロの都合も良いのであつたから喜んで承諾をした、然し明日はカンナバルの中心日なのでサンパウロの町中をパッサ(通過)する事が出来るや否やと云ふ事は誰の頭にもコストーン(ムツカシイ)と思つて居た、と云つて出荷せなければ後れて半分以上は捨てる様になるのをイタマシク考へられた、どうしよー?と五人して相談をした決可「何うならうと出せ」と此處に協議一決して其日の午後六時五拾箱(石油罐二本入りの空箱)を積んでシヨッフエーロの外S.T.君とS.Y.と私と三人がアシエーダント(助手)となつて勇しく出發をした、三十分にしてモダダスクルーゼスの町に着いた、兩側の家と家と窓より紙テップを投げ出して吾々に打ち付けてジャポネースビーバー(日本人萬歳)をしてくれた吾々は何んをする術さ知らずブラジレロービーバー(ブラジル人萬歳)をやりにがらなげつけられたテップの玉を落とさぬ様にチーラ(取る)して玉のアナへ指をさし込んで紙のある限り永くく引延べた、或家の窓又は歩行者などよりは高價なる香水を振り掛けられたり直經五分位に丸く刻まれた、五色の紙切れを花吹雪の様につけられたり等して歩行者と同行の速度で緩しと町の中心地點のサンパウロ行の大道へ出た、交通巡査は大きな目を更ら

に大きく見開らひて注意に注意をして居つた、むろん吾等のカミニオン(荷物自動車)は手を揚げられて止られた、大通には町内の自動車は云ふ迄もなく町附近の自動車迄加はつて皆負けず劣らずに飾り立てて何百と云ふバザジエーロ(乗用自動車)がスカツパメント(マフラー)を掛け放して大音立てて走しつて居た、自動車から自動へ自動車から自動車の中へ家の中から自動車へ自動車から歩行者へ歩行者から自動へテップ、紙片香水と云つた様にまるで狂氣者の集合した様なヤンキー振りだ、香水は篠ツク雨の様に紙片は花吹雪か花合戦の様に鉄條網と云ふかクモの巣と云ふのか私には何んとも云ふ可き言葉がない位、自分等も交つてやつて見たい様な氣持になつた、然し立派にカザリ立てなければ仲間入りは許可にならないとかである。

正確な体調、
 寒暖計、
 常盤屋時計店
 電話三〇番

専門眼科醫師擔任
無料検眼 無料検眼券 御利用下さい

 信用アリ正確味萬點ノ時計
 御客様本位ノ眼鏡部
常盤屋時計店 電話三三九

高久病院
 院長 醫學士 高久 忠
 副院長 新潟醫學士 赤羽 清
 藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
 平町田町 電話五一三番
 内科小兒科 外科花柳病科
 耳鼻咽喉科 レントゲン科

先づ夏の健康には
 定評ある榮養價
 豊富なる鰻料理
 前町平館隣 **魚 榮**
 電話四二四番

外科
 移轉廣告
 性病科 外科科
 ×光線科
 平町田町(赤心堂病院跡)
安齊外科醫院
 電話四七五番

原齒科醫院
 平町土橋通り電話三一三番

久能木式石油コンロ
 ▲燃料經濟日本一 ▲今が需要最好期
 部分品附屬品修理修繕 平町 吉田藥舖
 御一報次第實物持參 城山

昨日の町民大会に 榮譽を擔つた優勝者

競技優勝旗は南町 武道のカップは六七丁目

平町民體育大會は昨報の如く昨日非常な盛況裡に終始し、競技優勝は南町、武道優勝は六七丁目と決定。兩分團に優勝旗及び優勝カップを授與したが、當日各種目の優勝者氏名は左記の如くである。

- ▼砲丸投
 - 高根澤秀雄(鍛)
 - 青天目源一郎(耕)
 - 小野 五郎(十六)
 - 吉田 好男(田)
 - 平野井 弘(鎌)
- ▼一萬米
 - 猪狩喜四郎(鎌)
 - 三、八、四四秒四
 - 丸山 儀春(六七)
 - 渡邊 喜作(紺)
 - 鈴木 源次(十七)
 - 鈴木百三郎(久)
- ▼走幅飛
 - 高根澤秀雄(鍛)
 - 五、六、四一
 - 金成龜太郎(研古)
 - 小林 與一(南)
 - 佐藤富士雄(長)
 - 大江 文吉(十七)
- ▼四百米
 - 石田伸六郎(南)
 - 一、二、三
 - 高田平八郎(十七)
 - 鈴木 辰雄(新)
 - 上野 馨(田)
- ▼百米
 - 石田伸六郎(南)
 - 一、二、三
 - 青天目源一郎(白)
 - 會川 源三(長)
 - 志賀 遠平(研古)
- ▼千五百米
 - 山崎 仙治(研古)
 - 五、五、三
 - 折笠 博茂(鍛)
 - 佐藤 久治(新)
 - 猪狩喜四郎(鎌)
 - 佐藤 末雄(久)
- ▼走高跳
 - 小林 與一(南)
 - 一、五、七
 - 金成龜太郎(研古)
 - 折笠 博茂(鍛)
 - 曳地 丈平(十六)
 - 野本 孝雄(新)
- ▼八百米リレー
 - 南 一、四、七、八
 - 紺 屋 町
 - 長 橋 古
- ▼相撲
 - 小林 久吾(鎌)
 - 高橋 強(十七)
 - 岡崎 榮助(六七)
 - 深谷市三郎(新)
 - 北村 隆雄(南)
- ▼弓術
 - 鈴木 勝明(鎌)
 - 正木 廣造(六七)
- ▼大間 喜繁(南)
- 竹俣 政記(紺)
- 林 三郎(四)
- ▲競技成績
 - ▽十二點優
 - 勝六七丁目▽十點鎌田▽
 - 八點七丁目▽七點四丁目▽
 - 二點紺屋▽同白銀▽一
 - 点久保町

民政黨の入黨書に ペタリ〜調印

漁港實現の手段に 四倉町の政友會全滅

漁港修築——の目的を遂げる爲めに、いま四倉町では何しろ死活問題であるだけに手段を選ばずあらゆる運動を續けて居るが、民政黨の内閣に此の學を實現して貰ふには此際全町一名も洩れなく民政黨に入黨した方が政府筋への氣受けが好いと云ふ事になつた、其處で同町の町會議員は民政九名、政友七名、中立二名の分野であつた。處政友及び中立の

九名は 全部一町の爲めならハコは惜まぬ

と昨日入黨書に擧げて調印し、其他有力者も引き續いて入黨の印をペタリ〜と押し、居るから裏面は恐らく同町に一名も政友會の黨員がなくなるであらうといふ事だ。

木炭不況対策 濱三郡木炭同業組合にては廿四日午後一時から理事會を開

娘を避けて 乗客傷く

乗客傷く

石城郡内郷村大字綴字松の内地区にて昨廿一日午後三時、尼子自動車運轉手西山次郎(三)が五五八號を危く同村佐々木タマ(三)に衝突せんとし急停車した爲め自動車に溝に落ちて車体が傾き乗客湯本町伊藤藤(三)に負傷せしめた。

危い處を救

洗濯中滑落つ

石城郡赤井村安治の三男佐藤照男(三)は母イネ(三)が小玉川にて洗濯して居る傍らで遊んで居たが足踏みこ

平越趣味界 琴の清楚感 師匠の方々

山田流が全盛地 忍びやかな音節
もう秋風だ、夕方の散歩がまたとなく、そんな時ふと耳にする琴の音色は、層層
興趣の深いものがあらう、嘗て上原先生が平町に居住した關係上關西の生田流に對して此の邊は一般に山田流である、扱て平町でコロシヤンの御師

台帳面積の金額以上に負擔は出來ぬと買収を破談にしかねまじき形勢である爲め敷地處分に一頓座を來す事になつた。

中村便り

眼も緩なる朝顔 相馬郡鹿島町醫師水谷文治郎氏邸前に黄白赤の朝顔尺大輪の花辨所狭まると咲き競つて客の眼を奪つて居るが中村阿部章、大町小松屋、南町末永禎治、上町佐々竹又太郎、和由開店主、福民中村支局長永井喜作諸氏も大の愛好者で來年は斯道の會を設立するといつてゐる

平町人事

出生
△材木町三六 渡邊小治郎氏長男
△五丁目六 諸橋元三郎氏三男
△婚 姻
△岐阜縣稲野郡佐渡村南谷又雄(三) 新川町二五吉田ハル子(二二)
△鎌田町五三 當時東京府南葛飾郡香取町門脇太郎(八六)
△仲岡町一六 當時仙台市米ヶ袋中丁 小林廣治(二五)

上品

さきに基づくも、長橋の山内朝子さんも文學と共に、お琴もよくする、可愛らしい所では高久正子さん、梅原敏子さん御兩人共やつと、届くやうな手を伸ばして首をかきながら弾いてゐらつしやる

記者

の耳餘りに短かくて聞き流らしの所もある事は遺憾乍ら肯定して擱筆



明日のラジオ
報象氣天
今晩も明日も南
西の風晴れたり
曇つたり處によ
り驟雨あり

- △前六・二〇 夏期獨逸語講
座第三十 小田切良太郎
- △前七・〇〇 英語會話速成
講座(第十八講終) エフ
エイチリー
- △前九・二〇 料理献立「玉
子豆腐、鳥の泡雪」千葉
大吉
- △日用品値段「雜穀類」
日用品値段
- △前二〇・三〇 家庭講座
「三味線の手ほどき」(一八)
赤星ヨウ
- △後〇〇・〇五 俚語「古代俚
語」熊本縣青北郡田浦
有志連中
- △後二〇・〇〇 講演「南極探
險の話」白瀬瀧
- △後六・〇〇(子供の間) 納
豆重雄 ヴァイオリン上
杉定 チェロ彭城昌平

- イ昔風の舞曲 ロ小猫の
ガロツプ ハスベインの
踊 ニ流行くらべ ホ花
の歌 ヘ小守唄 ト愛の
唄 チガウオット舞曲
- △後六・三〇 ことばの講座
第十八講終「方言」(後講)
廣島文理大教授 東條操
- △後七・二五 趣味講座「海
と湖沼の神秘」佐々木喜
善
- △後八・〇〇 運動競技 全
日本選手権大會(水上競
技) 狀況 明治神宮外苑
プールより中繼
- △後九・〇〇 説教節 義經
奥州落 若松濱太夫 三
味線藤本政次郎
- △後九・四〇 時報 氣象通
報 番組豫告 生爾相場

古代俚踊り

熊本縣青北郡
田浦有志連中

今を去る凡そ二百五十年
前の元禄四年五月元濱浦町
(現今田浦町)三島屋善四郎
竹田段次の一行伊勢參宮の
歸途福岡縣下田浦に於て此
の踊りの傳習を受け歸郷の
上七八才より十二三才の少
年男女に俵踊りを十七八才
より廿一二歳の青年に槍踊
りを傳習熟練せしめ豊年祭
凱旋祝及兩乞等施行の際に
餘興として出演し三味線、
大鼓、鼓笛等の囃付にて古
代の舞を偲ばしむ情趣豊か

なる踊りとして地方に有名
である。

道拍子歌

一、親の仰せは風に靡く初
音静かが締めて打つ音の
鼓打たしてそらの忠信が
「ハアジャ」来たはいな、
来たはいな

一、君は短冊私にはほんのう
笹もつれつよれつ風まつ
空に仰せは前に父の月
「ハアジャ」来たわいな来た
わいな

一、金鼓くら城もいらぬ
女郎衆はそはに水夫を呼
んで一とろ二とろ日に積
んで「ハアジャ」来たわい
はな

踊り歌

踊り歌

御代は日増度ひな殿の御
倉に運ぶ米
踊子詞「此の新米俵を揃へ
てさ」ハアエイ並べて
「一寸斗見事な米俵
踊子詞「此の御前掛りの力
持」ハア底引繰り返して
片手指し
「ハアエイ」受けてな「ハ
アドツコト」受けて開いて
そ「ドツコイ」ソコ
「ドツコイ」俵重ねて覆
米の大山それはチツンツテ

海と湖沼の神秘

即ち水に縁める神秘の話
であります。奥羽地方の海
湖沼、河川の神秘なる不可
思議なる話をして見度いと
思ひます。例へば河童、沼
の主、船幽霊、人生とか、
さう謂ふ物の根元時代の思
想影響感化と云ふ方面をも
考へて見度いのです。

家庭講座

三味線を弾く
前の心得
赤星ヨウ

○兩膝を少し離して正し
く座り、足の親指と親指を

重ね、下腹に力を入れる事
並に三味線の持ち方、右の
際の中央へ三味線の胴をの
せ轉動と肩と平均する様に
する事から、撥の持ち方其
他三味線をひく前の心得を
述べて譜尺並譜をつけた練
習曲により練習をいたしま
せう。

方言(後講)

東條操

○方言研究……古語は方
言にのこる

○しかし方言にのつて居
りますのは所謂、古語はか
りではなくそこには各時代
の言葉が生きと動いて
残つて居ります。江戸の近
松や西鶴の用語でも方言に
解釋の鍵を認むべき例も少
くありません。方言を比較
研究致しますと古語の意義
更に進んで語源の問題にま
で新しい光が與へられます
が、もつと深い重大な
動にかつて居ります。そ
れは方言が各地の文化を最
も忠實に物語る事でありま
す。

明日の國語學

○與らむとする我方言
研究

○一世紀近くも外國に遅
れてゐた日本の方言研究も
最近に言語學者や民俗學者
に其重大なる事を認められ
今やその結果と研究とが企
てられて居ります。方言は

今日記録されなかつたら永
久に「おさらば」下す、只今
のところ關東や中國や四國
の方言はまだ殆ど集められ
て居りません。私は最後に
方言の結集の必要を全國の
志なる方々特に教育家、郷
土研究者の方々に聲を高く
して申し上げるの力にすが
りたいと思ひます。それは
郷土愛のために、國語愛の
ために方言研究こそは明日
の國語學であります(終り)

キングパスト

理想的耐水耐熱接合劑
●水が微温湯で溶せばすぐ
使へる簡単な膠着劑
一名コナニカワ
●四季を通じて一度つけたら
膠着力は絶對的です
●理想的完全耐水耐熱の可
驚威力を發揮し防腐効果
果著し

小野屋藥店

電話一四四番

御中元御贈答品には
贈るに御便利・貰つて御重寶な
三井の商品券
三井呉服店

八月十日より九月十日まで
發賣記念景品付特賣
製特 **五色汁椀** 五個箱入金九十錢
御買上毎に(薄富貴塗丸盆箱入一枚又)差上ます
(は錦繪付菓子器箱入一個)差上ます
何卒御来店下さいませ
平町一丁目 電話四〇五番

和久井屋漆器店

清楚な サロン
明るい サロン
洋酒は サロン
田町通り 電話三五二

清潔な食堂
食事は サロン
奉仕は サロン
僕等の サロン
サロンの公休日は毎月「第三火曜日」に変更致しました

専門 内科一般

宅診 内科は何でも診療致します
往診 呼吸器病ばかりではありません
平町南町六五(元大和田耳鼻科跡)
川井内科診療所
電話七二二番
醫學士 川井重之
女醫 川井安子

銘酒
乃助
詰瓶

景品付賣出

一、景品 東京日本橋 白木屋 化粧石鹼

一期間 昭和五年十月卅一日迄

一、一升瓶詰一本 [一、二〇〇] 毎に一個宛進呈

○空瓶は一本二十銭に御引受け致します

市内 販賣店

平町新川町 谷口商店
同材木町 緑川商店
同長橋町橋際 小野商店

平町以外各町村一店宛特約販賣の求めに應ず

發賣元 平町町 永山酒店

電話二〇七番

耳鼻咽喉科専門

氣管食道科

平町南町(舊診療所向)電話一七〇番

大和田醫院

近代的百パーセントの
尖端を切る此の逸品!

玉の肌石鹼

半打八十銭
一個十五銭

姉妹品
歌舞伎石ケン 半打五拾銭
一個拾銭

優雅な匂ひ素的な感じ
買ひ良き店

モリタヤへ
5丁目 電 353

看護婦急派
の求めに應じ
ます

平町南町
看護婦會
電話三〇七番

新築落成

双葉修齊女學校

長塚村電話一八番

健胃
胃腸
小野常治謹製

◆謝 十週年記念 思切つた
値下斷行

皆様の御引立により開業十週年を迎へました、御厚恩に酬ゆる爲と諸物價の下落到に伴ふ値下を決行いたしました、尙ほ營業方法を改めて女給を廢しボーイを以て御客様に上品な接待を致させます。

來る廿一日より一週間

祝記念の爲として

◆料理一品に付五錢ヅツを割引致します

カフエータバヒラ食堂

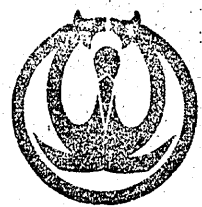
平町南前(電話六二〇番)

外科内臓外科
耳鼻咽喉科
産婦人科

福島縣浪江町

山村醫院

電話一一四番



防水完全でしかも輕快優秀な
レインコート
.....を種々豊富に取揃へました



松屋

座銀・京東

梅毒 淋病

淋病 皮膚病 婦人病
梅毒 十二指 腸虫病

松村 胃性腸病科醫院
(平町南電話一七〇)

江戸前料理 會堂

美味で評判の良い
鳥料理

ぜひ一度御試食下さい

出前迅速 錦水

田町末廣東隣り(電話四二二番)
(呼出八〇三番)

原町 齊藤病院

入院隨時

電話一二九番

内科 醫學博士 木村小太郎

小兒科

婦人科 院長 齊藤 齊

×光線科

院 長 齊藤 齊

全速 藤の
喫茶部新設